

生駒市環境マネジメントシステム 平成 22 年度目標設定

部門	目的	項目	平成 22 年度 目標	
エコアクション部門	地球温暖化の防止	二酸化炭素排出量の削減	市の事務・事業から排出される二酸化炭素排出量の総量を平成 21 年度同期間比で 1.5% 以上削減する。(33t-CO ₂ 相当)	
		電気使用量の削減	電気使用量を平成 21 年度同期間比で 1.5% 以上削減する。(72,498kWh 相当)	
		公用車	ガソリン	ガソリン使用量を平成 21 年度同期間比で 3.0% 以上削減する。(7681 相当)
			軽油	軽油使用量を平成 21 年度同期間比で 3.0% 以上削減する。(6251 相当)
		燃料	都市ガス	都市ガス使用量を平成 21 年度同期間比で 1.5% 以上削減する。(905kg 相当)
			重油	重油使用量を平成 21 年度同期間比で増加させない。
			灯油	灯油使用量を平成 21 年度同期間比で増加させない。
			L P G	LPG 使用量を平成 21 年度同期間比で 1.5% 以上削減する。(58kg 相当)
		循環型社会の構築	紙類使用量	OA 用紙の使用量を平成 21 年度同期間比で増加させない。
			ごみ排出量	ごみの排出量を平成 21 年度同期間比で 6.7% 以上削減する。(896kg 相当)
健全な水循環	水使用量	水使用量を平成 21 年度同期間比で増加させない。		
エコマネジメント部門	環境施策の進行管理等に関する数値目標	環境基本計画の進捗状況について年 1 回以上照会し、環境マネジメントシステム推進本部で公開します。		
	職員研修の回数	環境マネジメントシステムやその他環境に関する職員研修を年 2 回以上実施します。		
エコガバナンス部門	情報公開に関する数値目標	環境情報を広報やホームページで年 18 回以上提供します。		
	環境施策への市民参加に関する数値目標	環境に関するイベントを市民と協働して年 4 回以上開催します。		

※ 平成 21 年度同期間とは、平成 21 年 12 月から平成 22 年 3 月までの 4 ヶ月間をいいます。